2027年度
入学試験要項

同窓選抜
宗門後継者選抜

BUKKYO UNIVERSITY
佛教大学

目　　次

●入学試験要項〔同窓選抜〕 ―― 1

●入学試験要項〔宗門後継者選抜〕 ―― 4

●出願について ―― 6

●受験票の印刷・受験番号照会 ―― 8

●入学試験結果の照会 ―― 9

●受験ポータルサイト UCARO® について ―― 10

●入学試験共通の確認事項 ―― ㊒-1

天候や感染症拡大等の影響により、入試日程・合格発表日等を変更する場合があります。受験の前には必ず本学WEB サイトを確認してください。

入学試験要項

同一出願期間の入試種別について、複数出願することはできません。

〔同窓選抜〕

■ 制　　度

• 同窓生・在学生の親族、および佛教大学附属幼稚園卒園者（現・佛教大学附属こども園）を対象（詳細は以下の出願資格を参照）に行う併願可能な入学試験制度です。

■ 出 願 資 格

次の⑴および⑵または⑶の項目に該当する者

⑴　高等学校もしくは中等教育学校を2027年3月卒業見込の者

⑵　佛教大学附属幼稚園（現・佛教大学附属こども園）を卒園した者

⑶　受験生本人の※**2親等以内の親族**が、佛教大学の学部（通学課程・通信教育課程の本科・佛教専門学校）を卒業もしくは大学院（通学課程・通信教育課程）・別科を修了した者
または※**2親等以内の親族**が、佛教大学の学部・大学院（いずれも通学課程のみ）・別科に在籍している者
※「**2親等以内の親族**」に該当する者は父母・祖父母・兄弟姉妹・配偶者・子・孫のいずれか

■出願期間・試験日

出　願　期　間	試　験　日
2026年10月2日（金）～10月8日（木）※	2026年10月24日（土）

※書類提出は締切日までの消印有効です。

■ 出願について

インターネットによる出願です。WEB 出願サイトにて出願内容を登録のうえ、入学試験検定料の納入および出願書類の送付を行ってください（p. 6）。

■ 出 願 書 類

（1）**調査書**
- 出願時に学校長が作成し厳封したもの（発行日より 3 か月以内のもの）

（2）**資格申告書［本学所定用紙］**
- 出願時に 2 親等以内の親族に該当する同窓生・在学生が作成したもの（後日、続柄を証明する書類の提出を必要とすることがあります）。
- 佛教大学附属幼稚園（現・佛教大学附属こども園）卒園者は不要

（3）**卒園証明書**（発行日より 3 か月以内のもの）
- 佛教大学附属幼稚園（現・佛教大学附属こども園）卒園者のみ提出してください。

※書類記載の氏名と現在の氏名が異なる場合、同一人物であることを証明する書類（戸籍抄本等）を提出してください（発行日より 3 か月以内のもの）。

※出願書類への記入は出願者本人が黒色のボールペンではっきりと記入してください（消せるボールペン・修正テープ不可）。修正する場合は、二重線を引いて訂正してください。

※市販の封筒（角形 2 号サイズ）に宛名ラベルを貼付し、出願期間内に必ず簡易書留の速達郵便で送付してください。宛名ラベルは WEB 出願完了時に表示されますので印刷し、貼付してください。

（4）**志望理由書［本学所定用紙］**（400 字以内）
- 面接時の資料として使用します。

本学所定用紙は、本学「入試情報サイト」より「A4 サイズ」・「片面印刷」で出力してください。
https://www.bukkyo-u.ac.jp/admission/exam/download/

■ 定員・試験科目・時間割・配点・試験会場

<table>
<tr><th rowspan="2">学部</th><th rowspan="2">学科</th><th rowspan="2">定員</th><th colspan="2">試験科目・時間割・配点</th><th rowspan="2">試験会場</th></tr>
<tr><th>基礎能力試験
（国語・英語）</th><th>面接</th></tr>
<tr><td>仏教</td><td>仏教</td><td>１名</td><td rowspan="15">【時間割】
10：00 ～ 11：00

【配点】
100 点</td><td rowspan="15">【時間割】
12：00 ～
順次実施

【配点】
３段階評価</td><td rowspan="15">佛教大学
紫野
キャンパス</td></tr>
<tr><td rowspan="4">文</td><td>日本文</td><td>２名</td></tr>
<tr><td>中国</td><td>１名</td></tr>
<tr><td>英米</td><td>１名</td></tr>
<tr><td rowspan="2">歴史</td><td>歴史</td><td>２名</td></tr>
<tr><td>歴史文化</td><td>１名</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教育</td><td>教育</td><td>２名</td></tr>
<tr><td>幼児教育</td><td>１名</td></tr>
<tr><td>臨床心理</td><td>１名</td></tr>
<tr><td rowspan="2">社会</td><td>現代社会</td><td>３名</td></tr>
<tr><td>公共政策</td><td>２名</td></tr>
<tr><td>社会福祉</td><td>社会福祉</td><td>３名</td></tr>
<tr><td rowspan="2">保健医療技術</td><td>理学療法</td><td>２名</td></tr>
<tr><td>作業療法</td><td>１名</td></tr>
<tr><td>看護</td><td>看護</td><td>１名</td></tr>
<tr><td colspan="6">◎基礎能力試験は全学部・学科同一問題とし、60 分の試験時間内に「国語」と「英語」の２科目を実施します。
◎面接は１人の受験生に対して複数の教員が実施します。
◎英米学科の面接は英語を含みます。</td></tr>
</table>

■ 選考方法

試験科目の結果および出願書類等を総合的に評価し、合格者を選考します。

■ 入学試験検定料

35,000 円

納入方法については p. 7 を参照してください。

■ 受験票

受験ポータルサイト UCARO® よりご自身で、A4 サイズ（縦向き）に印刷し、試験当日に持参してください。

詳細は p. 8 を参照してください。

■ 結果発表・入学手続

結　果　発　表	入　学　手　続　締　切		
	学費一次納入	学費二次納入	WEB 手続
2026年11月4日(水)	2026年11月19日(木) ＜締切日振込有効＞	2026年12月21日(月) ＜締切日振込有効＞	2026年12月21日(月) ＜17：00まで＞

- 掲示による結果発表は行いません。志願者各自で受験ポータルサイトUCARO®にて確認してください(p. 9)。
- 合格者は合格通知書および振込用紙を受験ポータルサイトUCARO®にて印刷し、上記期日までに入学手続を完了してください。
- 合否に関して電話などでの問い合わせには一切応じません。
- 納入期限までに所定の学費を納入した方で、やむを得ず入学を辞退し、学費の返還を希望する場合、以下の期日までに手続を行うことで、入学金を除く学費を返還します。なお、返還にあたっては、返還手数料5,000円を差し引いて返還します。

  【2027年3月24日(水)まで】受験ポータルサイトUCARO®での辞退手続を行ってください。

  【2027年3月25日(木)以降2027年3月31日(水) 正午まで】入学・広報課まで速やかに申し出てください(3月24日(水) までにUCARO®にて辞退手続をされた方は不要です)。

■入学前教育について

本入学試験合格者を対象に、入学前教育を実施します。
大学生活の基礎知識や大学での学びに対する意識を高め、入学後の学修にスムーズに移行できることを目的としています。
詳細は合格発表後に案内します。

■ そ　の　他

「入学試験共通の確認事項」(巻末) に、「出願および受験に関する注意事項」や「佛教大学のアドミッション・ポリシー」等を掲載していますので、熟読しておいてください。

入学試験要項

同一出願期間の入試種別について、複数出願することはできません。

〔宗門後継者選抜〕

■ 制　　度

- 本学において浄土宗教師(浄土宗僧侶）資格取得課程を修める者を対象に行う専願制(合格すれば必ず入学することを前提とする）の入学試験制度です。

■ 出 願 資 格

次のすべての項目に該当する者

⑴　高等学校もしくは中等教育学校を 2026 年 3 月に卒業した者および 2027 年 3 月卒業見込の者
⑵　高等学校の学習成績の状況（評定平均値）がC段階（2.7）以上の者
⑶　浄土宗の僧籍登録を済ませている者
⑷　本学の課程において浄土宗教師資格を取得し、浄土宗僧侶となる意志がある者
　※ 1 年次に浄土宗教師資格課程に登録し、道場に入行することを原則とします。
　※特別な事情があると大学が認めた場合はその限りではありません。事前相談なく入行しない場合は、合格を取り消す場合があります。

■ 入 学 定 員

学　　部	学　　科	入学定員
仏　　教	仏　　教	10名

※得点状況等により、入学定員を充足しない場合があります。

■ 出願期間・試験日・試験会場

出　願　期　間	試　験　日	試　験　会　場
2026年10月2日(金)～10月8日(木)※	2026年10月24日(土)	佛教大学 紫野キャンパス

※書類提出は締切日までの消印有効です。

■出願について

インターネットによる出願です。WEB 出願サイトにて出願内容を登録の上、入学試験検定料の納入および出願書類の送付を行ってください（p. 6）。

■出 願 書 類

⑴ 調査書
　• 出願時に学校長が作成し厳封したもの（発行日より 3 か月以内のもの）
⑵「僧籍登録証明書」または「僧籍登録証」の写し
　• 戸籍氏名と僧籍氏名とが異なる場合は、改名許可の旨が証明された書類の写しも提出してください。
⑶ 面接試験用リポート用紙［本学所定用紙］（800 字程度）
　• 面接時の資料として使用し、判定には用いません。

※書類記載の氏名と現在の氏名が異なる場合、同一人物であることを証明する書類（戸籍抄本等）を提出してください（発行日より 3 か月以内のもの)。
※出願書類への記入は出願者本人が黒色のボールペンではっきりと記入してください（消せるボールペン・修正テープ不可)。修正する場合は、二重線を引いて訂正してください。

＜次頁に続く＞

※市販の封筒（角形２号サイズ）に宛名ラベルを貼付し、出願期間内に必ず簡易書留の速達郵便で送付してください。宛名ラベルは WEB 出願完了時に表示されますので印刷し、貼付してください。

本学所定用紙は、本学「入試情報サイト」より「A4 サイズ」・「片面印刷」で出力してください。
https://www.bukkyo-u.ac.jp/admission/exam/download/

■ 試験科目・配点・時間割

試 験 科 目	配　　点	時　間　割
基礎能力試験（国語・英語）	100点	10：00 ～ 11：00
面　　接	３段階評価	12：00 ～順次実施
◎基礎能力試験は60分の試験時間内に「国語」と「英語」の２科目を実施します。 ◎面接は1人の受験生に対して複数の教員が実施します。		

■ 選 考 方 法

- 試験科目の結果および出願書類等を総合的に評価し、合格者を選考します。
- 未受験科目があった場合、合否判定の対象となりません。

■ 入学試験検定料

35,000 円
納入方法については p. 7 を参照してください。

■ 受　験　票

受験ポータルサイト UCARO® よりご自身で、A4 サイズ（縦向き）に印刷し、試験当日に持参してください。
詳細は p. 8 を参照してください。

■ 結果発表・入学手続

結　果　発　表	入　学　手　続　締　切		
	学費一次納入	学費二次納入	WEB 手続
2026年11月4日（水）	2026年11月19日（木） ＜締切日振込有効＞	2026年12月21日（月） ＜締切日振込有効＞	2026年12月21日（月） ＜17：00まで＞

- 掲示による結果発表は行いません。志願者各自で受験ポータルサイト UCARO®にて確認してください（p. 9）。
- 合格者は合格通知書および振込用紙を受験ポータルサイト UCARO®にて印刷し、上記期日までに入学手続を完了してください。
- 合否に関して電話などでの問い合わせには一切応じません。

■入学前教育について

本入学試験合格者を対象に、入学前教育を実施します。
大学生活の基礎知識や大学での学びに対する意識を高め、入学後の学修にスムーズに移行できることを目的としています。
詳細は合格発表後に案内します。

■ そ　の　他

- 「入学試験共通の確認事項」（巻末）に、「出願および受験に関する注意事項」や「佛教大学のアドミッション・ポリシー」等を掲載していますので、熟読しておいてください。
- この入学試験で合格した方は、他学部・他学科へ転科することはできません。

出願について

出願期間内に、各自で WEB 出願サイトへアクセスし、出願を行ってください。
出願には、受験ポータルサイト UCARO®の会員登録が必要です（p. 10）。

■ 利用上の注意

①インターネット環境があればどこからでも 24 時間アクセス可能です（出願期間開始日 9：00 から出願期間最終日 22：00 まで）。スマートフォン・タブレットからも出願できます。
②動作環境を確認のうえ、操作手順に従って操作してください。
③ WEB 出願サイトにて登録しただけでは正式な出願となりません。入学試験検定料の納入および出願書類を送付し、本学で受理されて初めて正式な出願となります。**出願書類は出願期間内に郵送してください**。
④志望学科などを誤って登録した場合、**入学試験検定料の納入および出願書類の送付前**であれば、登録内容を変更することが可能です。登録内容を変更する場合は、WEB 出願サイトの「ログイン」ボタン（トップ画面右上）よりログインし、出願一覧より対象の出願情報を選択してください。
⑤登録したデータは、出願期間内は保持されますが、**期限までに入学試験検定料の納入がない場合および出願書類が送付されない場合**は無効となります。
⑥氏名等を入力する際、JIS 第 2 水準までの文字を使用してください。それ以外の文字は、代替の文字（代替の文字がない場合はカタカナ）を使用してください。
⑦ WEB 出願サイト上の「Q & A」をあわせて確認してください。

■ 出願手続について

1. WEB 出願サイトへアクセス

WEB 出願サイトには、以下の URL または QR コードよりアクセスしてください。

https://prod.shutsugan.ucaro.jp/bukkyo/top

※ 9 月末より公開予定
※出願までに受験ポータルサイト UCARO®の会員登録を済ませてください（p. 10）。

2. 出願登録

(1) 該当する入学試験制度の「出願する」ボタンより手続を行ってください。
(2) 志望情報を入力してください。
志望する学部・学科等を選択してください。
(3) 個人情報を入力してください。
- 各項目を正しく入力してください。出願登録後、修正できません（受験票にも表示されます）。
- 不備等確認のために連絡する場合があるため、連絡先はつながりやすい情報を入力してください。

(4) 出願内容を確認してください。
- 入力した志望情報と個人情報について、確認してください。
※入学試験検定料納入後は、内容の変更はできませんので注意してください。

(5) 写真アップロード
①出願写真アップロード画面にある「出願写真に関する注意事項」を読み、［ファイルを選択する］ボタンを押してパソコンやスマートフォンの端末に保存されている写真データ（ファイル形式：JPEG）を選択してください。選択後、［写真の加工に進む］ボタンを押してください。
②画像位置の移動や、回転、拡大･縮小、明るさの調整などができます。画面の指示に従って操作し、［切り抜く］ボタンを押してください。
③最後に確認事項をよく読み、すべてにチェックを入れたら、［出願写真として提出する］ボタンを押してください。

※以下のような不適当な写真は受付できませんので注意してください。

頭頂部がきれている

前髪で目が隠れている

目を閉じている

被写体が小さい

（適切な写真例）

（その他、マスクの着用や眼鏡の反射等、本人確認ができない写真（加工を含む）は使用できません。）

(6) 検定料を確認し、納入方法を選択してください。

- コンビニエンスストア・ATM・ネットバンキング・クレジットカードよりいずれかを選択してください。

コンビニエンスストア (ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート)
金融機関ATM【Pay-easy】
ネットバンキング
クレジットカード (VISA・Mastercard・JCB・AMERICAN EXPRESS・DinersClub)

(7) 出願登録の完了

画面上に表示された出願番号や決済に必要な番号については、必ずメモをするか画面を印刷してください。

※出願内容、決済に必要な番号を後で確認する場合に必要です。

※決済に必要な番号については、実際の画面で確認してください（ネットバンキング・クレジットカードでの納入の場合は、出願番号のみ控えてください）。

出願番号	
お客様番号	
オンライン決済番号	
確認番号	
収納機関番号 （金融機関ATM【ペイジー】のみ必要）	58021

3. 入学試験検定料の納入

2. (6) にて選択した納入方法に従って入学試験検定料の納入を行ってください。

※登録された出願データは入学試験検定料の納入期限内は保持されますが、納入がないまま期限を過ぎると無効になります。

※入学試験検定料の他に、1,500 円の納入手数料が必要です。

4. 出願手続の完了

1～3の各項目について手続を行うことで、出願手続の完了となります。

出願書類の提出を忘れずに行ってください（p. 1、pp. 4～5）。

5. その他

■出願内容の確認方法について（出願登録完了後）

WEB 出願サイトの「ログイン」ボタン（トップ画面右上）よりログインし、出願一覧より対象の出願情報を選択してください。

受験票の印刷・受験番号照会

■ 受験票の準備について

・受験票は、受験ポータルサイト UCARO®にて通知します（本学から受験票の送付はありません）。

・**各自で印刷（「A4 サイズ」・「片面印刷（裏面白紙）」）したうえで、試験会場に持参してください。**
書き込みのある受験票を持参した場合、不正行為となる可能性があります。

・受験票は、**試験日の約１週間前より**印刷可能です。

・受験票の記載内容に誤りがある場合は、速やかに入学・広報課までご連絡ください。

■ 受験票印刷方法

① 下記 URL を検索もしくは右記 QR コードを読み取り、表示される UCARO®のトップページよりログインしてください。

URL：https://www.ucaro.net/

② マイページの「受験一覧」を選択してください。

③「受験一覧」から、受験する「入試制度」を選択し、「受験票・受験番号照会」を選択してください。

④「受験票を印刷する」を選択すると受験票 PDF ファイルが表示されますので、印刷してください。

・A4 サイズのコピー用紙にタテ方向・原寸大で印刷してください。

・カラー・白黒は問いません。

・自宅で印刷できない場合、コンビニや出身高校等で印刷してください。

・印刷した受験票（裏面白紙）には一切の書き込みを禁止します。書き込みのある受験票を持参した場合、不正行為となる可能性があります。

①

②

③

④

入学試験結果の照会

合否発表は、**結果発表日の 10：00** から受験ポータルサイト UCARO®にて行います。インターネットに接続可能なパソコン・スマートフォン・タブレット等から確認してください。

■合否照会の手順

①下記 URL を検索もしくは右記 QR コードを読み取り、表示される UCARO®のトップページよりログインしてください。

URL：https://www.ucaro.net/

②マイページの「受験一覧」を選択してください。

③「受験一覧」の「合否照会」を選択してください。。

④結果が表示されます。

⑤合否照会画面のページ下部にある「合格通知書を印刷する」を選択すると合格通知書 PDF ファイルが表示されますので、必ず印刷し、手元に保管してください。

⑥合否照会画面のページ下部にある「振込用紙を印刷する」を選択すると振込用紙 PDF ファイルが表示されますので、本学所定の振込用紙を印刷し、使用してください。

①

②

③

④

⑤⑥

本学への電話による結果の確認、操作方法の問い合わせなどについては一切応じません。

受験ポータルサイト UCARO®の「誤操作」・「見間違い」等を理由としたトラブル等については一切応じません。

■利用上の注意

①合格通知書ならびに振込用紙の印刷について、自宅で印刷できない場合、コンビニや出身高校等で印刷してください。

②結果発表直後は、アクセスが集中するため画面表示が遅いことがあります。その場合はしばらく時間を置いてから再度行ってください。

③合否結果は 2027 年 3 月 31 日 23：00 まで照会可能です。

受験ポータルサイトUCARO®について

UCARO®とはあなたの出願・受験番号・合否・入学手続など大学入試に関する情報を集約し、「大学」と「受験生」をつなぐ共通プラットフォームです。
UCARO®のID・パスワードさえあれば、出願や受験番号照会、受験票印刷、合否照会、合格通知書・必要書類の印刷、入学手続をインターネット上で簡単に行えます。また、大学からのメッセージを受け取ったり、出願や手続きに関するスケジュールを確認することもできます。**出願の際には会員登録（無料）が必須です。**

推奨環境

［OS］	［ブラウザ］
iOS 15 以上／ Android 12 以上	端末搭載の標準ブラウザ

※上記以外の利用環境ではうまく機能しない可能性があります。
※パソコンでの閲覧時についてはスマートフォンと同内容のサイトが表示されます。また、一部のブラウザ、バージョンでは、表示が崩れる場合があります。
※フィーチャーフォン（ガラケー）には対応していません。
※ JavaScript を使用しているページがある為、ブラウザの JavaScript を「有効」にしてください。

～佛教大学ではUCARO®を通じて以下の手続きや確認を行うことができます～

出　　願	出願登録や入学試験検定料の入金状況など、UCARO®で出願内容を確認できます。
受験番号照会	UCARO®で受験番号を確認できます。
受験票の印刷	UCARO®から各自、印刷してください。印刷方法は p. 8 を参照してください。
合 否 照 会	UCARO®のマイページから合否の確認ができます。
合格通知書・必要書類の印刷	UCARO®から各自、印刷してください。印刷方法は p. 9 を参照してください。
入 学 手 続	入学手続に必要な情報の登録が簡単にできます。
辞 退 手 続	併願可能な入試制度において、入学手続完了後、辞退手続に必要な情報の登録ができます。

佛教大学のインターネット出願の業務は、UCARO®を運営する株式会社 ODK ソリューションズに委託しています。
受託業者についても、個人情報の安全管理については、佛教大学と同様の安全管理を徹底します。

UCARO® お問い合わせ窓口：03-6634-6494
［受付期間・時間］　10：00 ～ 18：00
※ 4 月 10 日から 8 月 31 日までの 13：00 ～ 14：00 は受付時間外になります。
※ 8 月 31 日までの土曜・日曜・祝日、および年末年始（12 月 30 日～ 1 月 3 日）は受け付けていません。

⬆今すぐ登録

出願までに必ず熟読してください

入学試験共通の確認事項

- 出願および受験に関する注意事項
- 受験上の配慮について
- 学費・諸費一覧表
- 高等教育修学支援新制度について
- 受験生の個人情報の取り扱いについて
- 佛教大学のアドミッション・ポリシー

出願および受験に関する注意事項

■出願について

①不備のある出願書類、出願期間を過ぎて提出された出願書類は、一切受付けません。
②提出された出願書類および納入された入学試験検定料は、理由の如何に関わらず返還いたしません。
③出願後の志望学科等の変更は、一切認めません。

■試験会場への入室

①試験開始の**20分前**までに指定の会場に入室してください。会場は当日、掲示にて指示します。
②遅刻者は各時間の試験開始後、試験室に 20 分以上遅刻して入室した場合は受験できません。
③受験番号が机上に表示してありますので、確認のうえ、着席してください。
④前日の試験会場の下見は可能です。ただし建物内に立ち入ることはできません。
⑤自家用車・バイクでの来場は禁止します。また、周辺道路や近隣施設等への無断駐車はおやめください。

■持ち物・筆記用具

①受験票（各自で A4 用紙に印刷したもの）
②使用できる筆記用具等は、黒鉛筆およびシャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り・時計（時計機能だけのもの・スマートウォッチ不可）のみです。
③試験中は、携帯電話などの電子機器類や音の出る機器は電源を切り、カバンの中に片づけてください。
④試験会場内に大きな荷物を持ち込まないでください。
⑤試験会場には時計を設置していませんので、時計（時計機能だけのもの・スマートウォッチ不可）を持参してください。

■試験時の注意

①受験票は机上に置いてください。
②試験時間中の途中退室はできません。
③ブランド名や製品名、ロゴマークなどを除き、英語や地図等が印字された衣服や筆記具等を着用・使用しないでください。

■不正行為について

以下に該当する場合、不正行為となります。不正行為となった場合、その場で試験の中止と退場を命じ、それ以降の受験はできません。
なお、すでに受験した当該年度の入学試験もすべて無効とします。また、これらを含めて検定料は一切返還しません。

- 出願書類の偽造・虚偽記載をすること
- カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること
- 使用を許可された用具以外を使用すること
- 問題（冊子）を切り離すこと
- 試験時間中に問題冊子や解答用紙を外に持ち出すこと
- 監督者の指示に従わないこと
- 他の受験生の迷惑となる行為をすること
- その他、試験の公平性を損なう行為をすること

■健康管理について

健康管理を心がけてください。持病のある方は常備薬を用意し、体調不良の方は事前に医療機関にて受診をしてください。日常より、手洗い・うがいの励行、マスクの着用等、自己の健康管理に十分注意のうえ、受験に臨んでください。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、受験者が学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮いただきます。ただし、病状により学校医やその他の医師において伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置は行いません。罹患された場合は、試験当日までに入学・広報課へご連絡ください。

感染症等の影響により、必要な措置を講じる場合があります。受験の前に
本学 WEB サイトにて確認をお願いします。

■その他

①本学より緊急の連絡事項等がある場合は本学 WEB サイトへ掲載しますので、受験の前に確認するようにしてください。

②受験に際して京都市内のホテル等に宿泊を希望する場合は、各自で早めに予約してください（行楽シーズンは宿泊施設の確保が困難になる場合があります）。

③試験会場周辺での学生マンションの斡旋等は、本学とは関係がありません。これらによるトラブルには一切関知しませんので注意してください。

受験上の配慮について

佛教大学では、障害や病気等の理由により受験に際して配慮を希望する方に、申請に基づき受験上の配慮を行っています。配慮の基準や内容等は、大学入試センターの「受験上の配慮案内」を参考とし、配慮内容によっては試験地が京都（本学）会場のみとなります。

受験上の配慮（例）

点字解答／文字解答／注意事項の文書伝達／試験時間延長／座席位置／補助具の持込　等

入試種別	受験上の配慮申請期間		調整期間	出願開始
総合型選抜（自己推薦制）	6月～	7月末まで	8月	9月
9月に実施する入試種別（大学院）				
10月に実施する入試種別（編入学等）		8月末まで	9月	10月
学校推薦型選抜（公募制）		9月末まで	10月	11月
一般選抜（A日程・B日程）		11月末まで	12月	1月
2月に実施する入試種別				
一般選抜（C日程）		12月末まで	1月	2月

※受験上の配慮申請は、原則として入試種別ごとに申請を受け付けます。

受験上の配慮の調整には、約１か月を要します。すべての受験者が公平な条件のもと実施する入学試験において、個々の症状や状態等に応じた合理的配慮を提供するためには、個別具体的な調整を検討する根拠として、希望する配慮内容に対して整合性や客観性を裏付ける医師の診断書等の根拠資料が必要です。そのため、可能

な限り早い段階で申請ください。
（期限後のお申し出の場合、配慮内容が限定される場合や、調整が難しい場合があります。）

＜受験上の配慮申請方法＞

「受験配慮申請書」を含む申請書類を準備する

以下の書類を作成・準備してください（受験を検討されている段階でも構いません）。

①「受験配慮申請書」［本学所定様式］※本学 WEB サイトからダウンロードしてください。
受験上の配慮申請は、原則として入試種別ごとに申請を受け付けます。

②根拠資料（求める配慮内容に対し整合性や客観性を裏付ける書類／いずれもコピー可）
・身体障害者手帳
・医師の診断書（発行日より 3 か月以内のもの、具体的な症状や状態が記されているもの）
・心理検査・発達検査の結果、所見等
または上記に準ずるもの（これまでの教育機関における配慮事項等）

③大学入学共通テスト受験上の配慮事項に関する通知等（コピー） ※該当者のみ

申請書類を大学に提出（郵送）する

「受験配慮申請書在中」と記入し簡易書留（またはレターパックプラス）で郵送ください。
送付先：〒 603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町 96　佛教大学 入学・広報課 宛

大学にて配慮内容の審議・決定

申請書類の到着後、本学から連絡し、ヒアリングのうえで対話に基づく合意形成ならびに配慮希望内容を確認します（申請しない場合はこの時点でお申し出ください）。
申請情報は、入学・広報課ならびに志望学部や学生支援部署等の関連部署間で共有します。
申請書類、ヒアリングの内容を踏まえて、大学にて配慮内容を審議・決定します。

大学から「受験配慮決定通知」を受け取る

配慮内容の決定後、大学からお送りする「受験配慮決定通知」は出願書類となりますので、出願まで大切に保管してください（「受験配慮決定通知」は入試種別ごとに発行します）。

出願時に「受験配慮決定通知」を提出する

出願期間に、出願書類として「受験配慮決定通知」を提出してください。
出願時の「受験配慮決定通知」の提出をもって、最終の受験上の配慮希望とみなします。
上記の提出がない（意思確認が取れない）場合は通常受験となりますのでご注意ください。

受験する（試験当日）

「受験票」を持参し受験ください。「受験配慮決定通知」のコピーを提出する必要はありません。伝達事項が発生する場合があるため、試験会場には試験開始 30 分前（通常 20 分前）を目安に余裕をもってお越しください。

その他

ご質問・ご相談は随時受け付けていますので、入学・広報課までお問い合わせください。
なお、個人情報は、「佛教大学個人情報保護に関する指針」に基づき取り扱い、申請内容に関わる情報（個人情報を除く）は、入学・広報課や学生支援部署等の関連部署間で共有し、受験上の配慮や入学後の修学に関する配慮の検討や準備の目的で活用することがあります。
※出願後、不慮の事故等により「受験上の配慮」を希望する場合は、至急、入学・広報課まで申し出てください。

学費・諸費一覧表

以下の表は、2026 年度の学費等を参考までに掲載したものです。
2027 年度の学費等は 2026 年 10 月頃に決定の予定です。

■入学金・学費・諸費一覧表　〔単位：円〕

費目＼学部		仏教学部・文学部・歴史学部・社会学部・社会福祉学部	教育学部	保健医療技術学部・看護学部
※1入学金		250,000	250,000	250,000
学費	授業料	870,000	920,000	1,350,000
	教育充実費	100,000	130,000	250,000
諸費	※1教育後援会費	20,000	20,000	20,000
	※1学友会入会金	1,000	1,000	1,000
	学友会費	4,500	4,500	4,500
合計		1,245,500	1,325,500	1,875,500

入学までに必要な納入額							
学費一次納入額（入学金）		250,000		250,000		250,000	
学費二次納入額（学費・諸費）		※2半期分納入の場合	※3年間分納入の場合	※2半期分納入の場合	※3年間分納入の場合	※2半期分納入の場合	※3年間分納入の場合
		510,500	995,500	550,500	1,075,500	825,500	1,625,500
入学金+学費・諸費		760,500	1,245,500	800,500	1,325,500	1,075,500	1,875,500

※1　入学金、教育後援会費、学友会入会金は初年度のみ。
※2　「半期分納入」は授業料・教育充実費の半額と、入学金・諸費の合計金額です。
　　入学手続時に「半期（春学期）分」の学費を納入された場合は、入学後、9 月初旬に 2 期（秋学期）分の納付書を送付します。
※3　入学手続時に「年間分」の学費を納入した場合は、2 期（秋学期）分の納付書は送付しません。

■2年次以降の学費・諸費一覧表　〔単位：円〕

費目＼学部		仏教学部・文学部・歴史学部・社会学部・社会福祉学部	教育学部	保健医療技術学部・看護学部
学費	授業料	910,000	960,000	1,390,000
	教育充実費	310,000	340,000	450,000
諸費	学友会費	4,500	4,500	4,500
※1合計		1,224,500	1,304,500	1,844,500

※1 卒業・修了年次（4 年次）に学費・諸費のほかに同窓会入会金 5,000 円および同窓会終身会費 25,000 円の納入が必要です。

【学費の留意事項について】

●入学初年度（新入生）の入学金･学費･諸費は､各入学試験の定められた期限までに納入してください（ゆうちょ銀行不可・ATM 不可）。
●本学では入学年度の納入金の負担を軽減するため、入学初年度の教育充実費を定額に設定しており、2 年目以降の学費納入額は初年度と概ね均一になるように設定しています。
●文学部英米学科では、2 年生秋学期での英語研修（留学）が必須となるため、留学に係る費用が別途必要です。
●学費・諸費および納入方法は改定する場合があります。

【課程受講料・実習費等について】

●教員免許状や各種資格を取得する場合は、各種課程受講料、実習費および免許申請料等の費用が別途必要です。
●保健医療技術学部・看護学部では、実習に伴う交通費・宿泊費・食費等の費用を必要とする場合があります。
●浄土宗教師資格取得の場合は、1 年間、道場での生活となります。道場入行時に食費等入行費用 550,000 円（分割納入可）、教科書・法具・実習用具代約 30,000 円が必要です。
　その他随時徴収する場合があります。

高等教育修学支援新制度について

「高等教育の修学支援新制度」では、授業料・入学金の減免と、給付奨学金により、意欲のある学生の「学び」を支援します。住民税非課税世帯またはそれに準ずる世帯・多子世帯および理工農系の中間層の学生に対し、給付奨学金の支給と合わせて授業料の一部および入学金を減免する制度です。その他に支援対象となる要件がいくつかありますので、詳細は日本学生支援機構の WEB サイトをご確認ください。なお、入学手続き時の給付は行われないため、入学金・学費・諸費については、一旦全額納入が必要となります。入学後に減免相当額を還付することになりますのでご了承ください。

受験生の個人情報の取り扱いについて

佛教大学では、入学試験の出願に際して志願者から提供された個人情報については、個人情報保護に関する法令等を遵守し、「佛教大学個人情報保護に関する指針」に基づいて、厳重に管理し、以下の業務に利用いたします。

受験票の送付、試験の実施、合否判定、結果通知、入学手続処理
下宿の紹介・斡旋、保険の紹介、入学前教育、統計資料の作成

また、これらの業務について、その一部を業者に委託することがあります。個人情報の預託にあたり、委託先を厳正に選定し、必要な指導・監督などを行い、「佛教大学個人情報保護に関する指針」に従った方法により適切に取り扱うよう管理します。

佛教大学のアドミッション・ポリシー

■佛教大学のアドミッション・ポリシー

佛教大学は、建学の理念である仏教精神を基盤として、社会で活動するために必要な知識や素養、専攻する学問分野における専門的な知識・技能を身につけ、生涯にわたって学び続けながら周囲の人々と協力し、自己実現や社会貢献に向けて活動することのできる人材の養成を目的としています。
このような本学の人材養成の目的に共感し、各専門分野において強い関心と学ぼうとする確かな意欲をもち、他者と協調・協働することで、自己実現や社会貢献に向けて主体的に活動する意欲がある多様な人を受け入れます。
そのために各種の入試制度を用いて、高等学校等で修得した以下の点について評価を行い、それらを備えた人を受け入れることを基本方針とします。

⑴知識・技能
入学を希望する学部学科での学修に必要な基礎学力、専門教育に関連する教科に関する知識・技能及びそれらを応用する力

⑵思考力・判断力・表現力
修得した知識・技能を活用し、学部学科での学びにかかわる基礎的または一般的問題・質問に文章・口頭で答えることができる力

⑶主体的に取り組む態度
学部学科の人材養成の目的にふさわしい学修への意欲・態度と、学力だけでは見出すことのできない能力や意欲、将来の可能性

■仏教学部

〈求める学生像〉

仏教学部は、仏教および仏教に関連する領域についての基礎知識と専門知識を修得し、それらの知識を活用して問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析して、解決策を論理的に表現することを通じて、仏教の魅力を発信することや、現代社会が抱える諸問題に対応できる人材を養成することを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

① 人間の精神・歴史・芸術・社会・文化などについて、高等学校等で学ぶ基礎的な知識と分析力を備えている人**【知識・技能】**
② 仏教（インド・チベット・中国・日本など）および仏教に関連する領域（歴史・文学・美術など）に対して、強い関心と探究心を持ち、そのことを表現できる人**【思考力・判断力・表現力】**
③ 仏教の魅力を発信することや、仏教の考え方によって、現代社会が抱える諸問題に、主体的に対応する意欲を有する人**【主体的に取り組む態度】**
④ 浄土宗教師（浄土宗僧侶）となって浄土宗の教えを受け継ぎ、さらに広めていこうという意欲を有する人**【主体的に取り組む態度】**

〈大学入学までの学修の指針〉

高等学校等までの学習では、仏教と関連が深い教科である「国語」「地理歴史」を中心としつつ、「外国語（英語）」「公民」など、仏教学部での専門的な学修に必要な基礎学力を身につけるための教科についても幅広く学習していることを望みます。

●仏教学科

〈求める学生像〉

仏教学科は、仏教および仏教に関連する領域についての基礎知識と専門知識を修得し、それらの知識を活用して問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析して、解決策を論理的に表現することを通じて、仏教の魅力を発信することや、現代社会が抱える諸問題に対応できる人材を養成することを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

① 人間の精神・歴史・芸術・社会・文化などについて、高等学校等で学ぶ基礎的な知識と分析力を備えている人**【知識・技能】**
② 仏教（インド・チベット・中国・日本など）および仏教に関連する領域（歴史・文学・美術など）に対して、強い関心と探究心を持ち、そのことを表現できる人**【思考力・判断力・表現力】**
③ 仏教の魅力を発信することや、仏教の考え方によって、現代社会が抱える諸問題に、主体的に対応する意欲を有する人**【主体的に取り組む態度】**
④ 浄土宗教師（浄土宗僧侶）となって浄土宗の教えを受け継ぎ、さらに広めていこうという意欲を有する人**【主体的に取り組む態度】**

〈大学入学までの学修の指針〉

高等学校等までの学習では、仏教と関連が深い教科である「国語」「地理歴史」を中心としつつ、「外国語（英語）」「公民」など、仏教学科での専門的な学修に必要な基礎学力を身につけるための教科についても幅広く学習していることを望みます。

■文学部

〈求める学生像〉

大学の人材養成の目的その他の教育研究上の目的を踏まえ、文学、文化および言語に関連する領域にかかわる知識を活用して、自己および他者を見つめて相互理解を形成し、さらに世界の多様性を踏まえて社会で活躍できる人材を養成するとともに、そのために必要な教育研究活動を展開し、それらを通じて社会に貢献していくことを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

① 興味をもった事柄や分野についての本を読み、その内容についてまとめることができる人【知識・技能】
② 日本語、中国語、英語などの言語について学ぶための基礎となる思考力・判断力・表現力を有している人【思考力・判断力・表現力】
③ 日本や外国の文学や思想、文化について学ぶための基礎となる思考力･判断力･表現力を有している人【思考力・判断力・表現力】
④ 外国語を活用して仕事をしたり、国際交流などの場において活躍したいと考えている人【主体的に取り組む態度】
⑤ 日本と外国の相互理解のための知識や能力を身につけたいと考えている人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉
そこで、高等学校等での学習では、「国語」「外国語（英語）」、その他の外国語を中心としつつ、日本の文化・歴史に関する教科、あるいは中国語圏の文化や歴史にかかわる教科、あるいは英語圏の文化や歴史にかかわる教科について幅広く学んでいることを望みます。また、多くの人と積極的にかかわる意志や姿勢、あるいは異文化理解や異文化交流に積極的な姿勢を有していることを望みます。

●日本文学科
〈求める学生像〉
大学及び文学部の人材養成の目的その他の教育研究上の目的を踏まえ、日本の文学、文化および言語に関連する領域にかかわる知識を活用して、日本の文化と異文化を相対的に把握し、国際社会の中で活躍できる人材を養成するとともに、そのために必要な教育研究活動を展開し、それらを通じて社会に貢献していくことを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

① 日本の文学・文化や言語について基礎的な知識を有する人【知識・技能】
② 人間やその営みについて、さまざまな情報を理解し、批判的に考え、自分独自の意見を表現するための基礎となる思考力・判断力・表現力を有している人【思考力・判断力・表現力】
③ 言語や文化に関する知識や見解を社会のために役立たせる意欲を有する人【主体的に取り組む態度】
④ 文芸創作の意欲があり、創造性の豊かな人【思考力・判断力・表現力】

〈大学入学までの学修の指針〉
そこで、高等学校等での学習では、コミュニケーション能力にかかわる「国語」を中心としつつ、「外国語（英語）」や、日本の文化・歴史に関する科目も含め、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。また、多くの人と積極的にかかわる意志や姿勢を有していることを望みます。

●中国学科
〈求める学生像〉
大学及び文学部の人材養成の目的その他の教育研究上の目的を踏まえ、中国語圏に関する文学、文化および言語に関連する領域にかかわる知識を活用して、自己および他者を見つめて相互理解を形成し、さらに世界の多様性を踏まえて社会で活躍できる人材を養成するとともに、そのために必要な教育研究活動を展開し、それらを通じて社会に貢献していくことを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

① 高等学校等で学ぶレベルの基礎的な国語力・外国語への理解力を備えている人【知識・技能】
② 中国語圏やアジアの言語や文化に関するさまざまな情報を理解し、批判的に考え、自分独自の意見を表現するための基礎となる思考力・判断力・表現力を有している人【思考力・判断力・表現力】
③ 中国語を通じたコミュニケーションおよび中国語の古典や現代の文献に興味を有する人【主体的に取り組む態度】
④ 中国語や中国古典文の教育に興味をもち、中国語や漢文などを含む国語の教員として社会に貢献することを目指す人【主体的に取り組む態度】
⑤ 海外で学ぶことや働くことを目標としている人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉
そこで、高等学校等での学習では、「国語」「外国語」を中心としつつ、中国語圏の文化や歴史にかかわる教科について幅広く学んでいることを望みます。また、異文化理解や異文化交流に積極的な姿勢を有していることを望みます。

●英米学科
〈求める学生像〉
大学及び文学部の人材養成の目的その他の教育研究上の目的を踏まえ、英語圏に関する文学、文化および言語に関連する領域にかかわる知識を活用して、国際交流に携わるとともに、現代社会を取り巻く諸問題と向き合い、英語を使ってその解決に積極的に取り組むことのできる人材を養成するとともに、そのために必要な教育研究活動を展開し、それらを通じて社会に貢献していくことを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

① 高等学校等で学ぶレベルの基礎的な英語力を備えている人**【知識・技能】**
② 英語圏の言語や文化に関するさまざまな情報を理解し、批判的に考え、自分独自の意見を表現するための基礎となる思考力・判断力・表現力を有している人**【思考力・判断力・表現力】**
③ 英語を通じた東西文化の交流に興味を有する人**【主体的に取り組む態度】**
④ 英語教育に興味をもち、英語の教員として社会に貢献することを目指す人**【主体的に取り組む態度】**
⑤ 海外で学ぶことや働くことを目標としている人**【主体的に取り組む態度】**

〈大学入学までの学修の指針〉
そこで、高等学校等での学習では、「国語」「外国語（英語）」を中心としつつ、英語圏の文化や歴史にかかわる教科について幅広く学んでいることを望みます。また、異文化理解や異文化交流に積極的な姿勢を有していることを望みます。

■歴史学部

〈求める学生像〉
歴史学部では、歴史の学びによって思考力・判断力・表現力が涵養された人材の養成を目指しています。そのために、次のような学生を求めています。

① 世界史・日本史・地理など地理歴史科目のいずれかについてより広範な知識を有している人**【知識・技能】**
② 自分の考えを言葉や文章で表現できる人**【思考力・判断力・表現力】**
③ 歴史や文化について関心のある人**【主体的に取り組む態度】**
④ 大学での学修を活かして、社会に積極的にかかわろうとする人**【主体的に取り組む態度】**

〈大学入学までの学修の指針〉
そこで、高等学校等での学習では、「地理歴史科目」を中心としつつ、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。

●歴史学科
〈求める学生像〉
歴史学科では、歴史的な文献史料の学びによって思考力・判断力・表現力が涵養された人材の養成を目指しています。そのために、次のような学生を求めています。

① 世界史や日本史いずれかについて、高等学校等における学習内容を十分に理解できている人**【知識・技能】**
② 日本史・東洋史・西洋史のいずれかについて、強い関心を有する人**【思考力・判断力・表現力】**
③ 自分の考えを言葉や文章で表現できる人**【主体的に取り組む態度】**
④ 歴史の学修を通じて高度な思考力・判断力・表現力を身につけたい人**【思考力・判断力・表現力】**
⑤ 学修成果を活かして、社会に積極的にかかわろうとする人**【主体的に取り組む態度】**

〈大学入学までの学修の指針〉
そこで、高等学校等での学習では、「地理歴史科目（歴史総合・日本史探究・世界史探究）」を中心としつつ、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。

●歴史文化学科

〈求める学生像〉
歴史文化学科では、歴史的な文化事象の学びによって思考力・判断力・表現力が涵養された人材の養成を目指しています。そのために、次のような学生を求めています。

① 世界史・日本史・地理など地理歴史科目のいずれかについて、高等学校等における学習内容を十分に理解できている人**【知識・技能】**
② 歴史的な文化事象について、強い関心を有する人**【思考力・判断力・表現力】**
③ 自分の考えを言葉や文章で表現できる人**【主体的に取り組む態度】**
④ 歴史的な文化事象に関する学修を通じて、高度な思考力・判断力・表現力を身につけたい人**【思考力・判断力・表現力】**
⑤ 学修成果を活かして、社会に積極的にかかわろうとする人**【主体的に取り組む態度】**

〈大学入学までの学修の指針〉
そこで、高等学校等での学習では、「地理歴史科目（歴史総合･地理総合･地理探究･日本史探究･世界史探究）」を中心としつつ、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。

■教育学部

〈求める学生像〉
教育学部は教育・保育・心理職の重要性を自覚し、「理論と実践の往還」のもとで構築した知識・技能を活用して、協働的に子ども・人の健やかな発達成長や心にかかわる諸課題の解決・支援と新たな創造に取り組むことができる人材を養成します。そのために、次のような学生を求めています。

① 教育学・臨床心理学を学修するに必要な基礎学力を有する人**【知識・技能】**
② 常に社会（特に学校・園や臨床心理学の必要とされる現場）に関する問題意識を持ち、他者と協力して諸課題の解決や今後のあり方を論理的に考えようとする人**【思考力・判断力・表現力】**
③ 将来、教育・保育・心理職として活躍したいと考えている人**【主体的に取り組む態度】**
④ 自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ努力を惜しまない人**【主体的に取り組む態度】**

〈大学入学までの学修の指針〉
高等学校等までの学習では､学習指導要領にある「各学科に共通する各教科」（例えば国語や芸術､外国語など）を幅広く学習するとともに、得意教科を持つことを望みます。

●教育学科

〈求める学生像〉
教育学科は教育職の重要性を自覚し、「理論と実践の往還」のもとで構築した知識・技能を活用して、協働的に子ども・人の健やかな発達成長にかかわる諸課題の解決と新たな創造に取り組むことができる人材を養成します。そのために、次のような学生を求めています。

① 教育学を学修するに必要な基礎学力を有する人**【知識・技能】**
② 常に社会（特に学校）に関する問題意識を持ち、他者と協力して諸課題の解決や今後のあり方を論理的に考えようとする人**【思考力・判断力・表現力】**
③ 将来、教育職として活躍したいと考えている人**【主体的に取り組む態度】**
④ 自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ努力を惜しまない人**【主体的に取り組む態度】**

〈大学入学までの学修の指針〉
高等学校等までの学習では、学習指導要領にある「各学科に共通する各教科」（例えば国語や芸術、外国語など）を幅広く学習するとともに、得意教科を持つことを望みます。

●幼児教育学科

〈求める学生像〉
幼児教育学科は教育･保育職の重要性を自覚し、「理論と実践の往還」のもとで構築した知識･技能を活用して、協働的に子どもの健やかな発達成長にかかわる諸課題の解決と新たな創造に取り組むことができる人材を養成します。そのために、次のような学生を求めています。

① 幼児教育学を学修するに必要な基礎学力を有する人**【知識・技能】**
② 常に社会（特に園）に関する問題意識を持ち、他者と協力して諸課題の解決や今後のあり方を論理的に考えようとする人**【思考力・判断力・表現力】**
③ 将来、教育・保育職として活躍したいと考えている人**【主体的に取り組む態度】**
④ 自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ努力を惜しまない人**【主体的に取り組む態度】**

〈大学入学までの学修の指針〉
高等学校等までの学習では、学習指導要領にある「各学科に共通する各教科」（例えば国語や芸術、外国語など）を幅広く学習するとともに、得意教科を持つことを望みます。

●臨床心理学科

〈求める学生像〉
臨床心理学科は心理職の重要性を自覚し、「理論と実践の往還」のもとで構築した知識・技能を活用して、協働的に心にかかわる諸課題の解決･支援と新たな創造に取り組むことができる人材を養成します。そのために、次のような学生を求めています。

① 臨床心理学を学修するに必要な基礎学力を有する人**【知識・技能】**
② 常に社会（特に臨床心理学の必要とされる現場）に関する問題意識を持ち、他者と協力して諸課題の解決や今後のあり方を論理的に考えようとする人**【思考力・判断力・表現力】**
③ 将来、心理職として活躍したいと考えている人**【主体的に取り組む態度】**
④ 自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ努力を惜しまない人**【主体的に取り組む態度】**

〈大学入学までの学修の指針〉
高等学校等までの学習では、学習指導要領にある「各学科に共通する各教科」（例えば国語や芸術、外国語など）を幅広く学習するとともに、得意教科を持つことを望みます。

■社会学部

〈求める学生像〉
社会学部では、社会学や公共政策学をはじめとする専門領域の学びを通して、現代社会の諸課題に積極的に取り組むために必要な専門性と実行力をもち、主体的に共生社会の形成に貢献できる人材の養成を目指しています。そのために、次のような学生を求めています。

① 社会学、公共政策学と関連分野を学ぶ基礎となる学力を有する人**【知識・技能】**
② 他者の考えを理解するとともに尊重し、共に行動できる人**【思考力・判断力・表現力】**
③ 学習や体験を通じて社会に対する問題意識を有する人**【主体的に取り組む態度】**
④ 現代社会の諸課題に積極的に取り組む意欲がある人**【主体的に取り組む態度】**

〈大学入学までの学修の指針〉
そこで、高等学校等での学習では、コミュニケーション能力にかかわる「国語」「外国語（英語）」を中心とし

つつ、「数学」「公民」など、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。また、多くの人と積極的にかかわる意志や姿勢を有していることを望みます。

●現代社会学科

〈求める学生像〉

現代社会学科では、社会学をはじめとする専門領域の学びを通して、現代社会の諸課題に積極的に取り組むために必要な専門性と実行力をもち、主体的に共生社会の形成に貢献できる人材の養成を目指しています。そのために、次のような学生を求めています。

① 社会学を学ぶ基礎となる学力を有する人**【知識・技能】**
② 他者の考えを理解するとともに尊重し、共に行動できる人**【思考力・判断力・表現力】**
③ 学習や体験を通じて社会に対する問題意識を有する人**【主体的に取り組む態度】**
④ 現代社会の諸課題に積極的に取り組む意欲がある人**【主体的に取り組む態度】**

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、コミュニケーション能力にかかわる「国語」「外国語（英語）」を中心としつつ、「数学」「公民」など、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。また、多くの人と積極的にかかわる意志や姿勢を有していることを望みます。

●公共政策学科

〈求める学生像〉

公共政策学科では、公共政策学をはじめとする専門領域の学びを通して、現代社会の諸課題に積極的に取り組むために必要な専門性と実行力をもち、主体的に共生社会の形成に貢献できる人材の養成を目指しています。そのために、次のような学生を求めています。

① 公共政策学を学ぶ基礎となる学力を有する人**【知識・技能】**
② 他者の考えを理解するとともに尊重し、共に行動できる人**【思考力・判断力・表現力】**
③ 学習や体験を通じて社会に対する問題意識を有する人**【主体的に取り組む態度】**
④ 現代社会の諸課題に積極的に取り組む意欲がある人**【主体的に取り組む態度】**

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、コミュニケーション能力にかかわる「国語」「外国語（英語）」を中心としつつ、「数学」「公民」など、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。また、多くの人と積極的にかかわる意志や姿勢を有していることを望みます。

■社会福祉学部

〈求める学生像〉

社会福祉学部では、さまざまな人々が安心して一緒に暮らせる社会を目指して学びを深めます。他の人の考え方を理解したり、一人ひとりが持つ権利について考えたりする力を育てます。また、自分の大切な価値観を守りながら、違う考えを持つ人々とも話し合い、社会の問題を解決する新しいアイデアを生み出す力を身につけます。社会福祉学部では、こうした考え方や目標に共感し、専門的な分野に興味を持って積極的に学ぼうとする人や、他の人と協力しながら自分の夢や社会に役立つことを実現しようとする人を受け入れます。そのために、次のような学生を求めています。

① 必要な情報を適切に読み取り複数の点から物事を捉えられる人**【知識・技能】**
② 憲法に定められている国民の権利について理解している人**【知識・技能】**
③ 社会が発展してきた過程を理解している人**【知識・技能】**
④ 自分も他者も大切にするための手段や方法を考えられる人**【思考力・判断力・表現力】**
⑤ 自分とは違う意見や視点に関心をもって他者と接することができる人**【思考力・判断力・表現力】**
⑥ 世の中の常識に疑問や違和感をもったことがある人**【主体的に取り組む態度】**

〈大学入学までの学修の指針〉
高等学校等までの学習では、社会福祉と関連が深い教科である「国語」「地理歴史」を中心としつつ、「外国語（英語）」「公民」など、専門的な学修に必要な基礎学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。

●社会福祉学科

〈求める学生像〉
社会福祉学科では、さまざまな人々が安心して一緒に暮らせる社会を目指して学びを深めます。他の人の考え方を理解したり、一人ひとりが持つ権利について考えたりする力を育てます。また、自分の大切な価値観を守りながら、違う考えを持つ人々とも話し合い、社会の問題を解決する新しいアイデアを生み出す力を身につけます。社会福祉学科では、こうした考え方や目標に共感し、専門的な分野に興味を持って積極的に学ぼうとする人や、他の人と協力しながら自分の夢や社会に役立つことを実現しようとする人を受け入れます。そのために、次のような学生を求めています。

① 必要な情報を適切に読み取り複数の点から物事を捉えられる人**【知識・技能】**
② 憲法に定められている国民の権利について理解している人**【知識・技能】**
③ 社会が発展してきた過程を理解している人**【知識・技能】**
④ 自分も他者も大切にするための手段や方法を考えられる人**【思考力・判断力・表現力】**
⑤ 自分とは違う意見や視点に関心をもって他者と接することができる人**【思考力・判断力・表現力】**
⑥ 世の中の常識に疑問や違和感をもったことがある人**【主体的に取り組む態度】**

〈大学入学までの学修の指針〉
高等学校等までの学習では、社会福祉と関連が深い教科である「国語」「地理歴史」を中心としつつ、「外国語（英語）」「公民」など、専門的な学修に必要な基礎学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。

■保健医療技術学部

〈求める学生像〉
保健医療技術学部では、高い倫理観と他者への思いやり、円滑なコミュニケーション能力を有し、医療・福祉および健康支援に関する専門的な知識と技術を修得することを教育の基盤としています。また、生涯にわたって自己研鑽を続けながら、自己実現や社会貢献、人々の健康や生活の質の向上に主体的に取り組むことのできる人材の育成を目的としています。このような本学部の理念に共感し、各専門分野への強い関心と向学心を持ち、他者と協調・協働しながら主体的に学び、将来にわたって社会に貢献しようとする多様な人を受け入れます。そのために、次のような学生を求めています。

① 専門科目を学修するに必要な基礎学力を有する人**【知識・技能】**
② 直面する問題に立ち向かい、問題解決のために効果的なあり方を考え、行動することができる思考力・創造性と判断力を有する人**【思考力・判断力・表現力】**
③ 相手に伝わるように内容を充分に咀嚼し、分かりやすい言葉で話せる表現力を有する人**【思考力･判断力･表現力】**
④ 専門領域のプロフェッショナルを目指す高い目的意識をもち、真摯な取り組みのできる人**【主体的に取り組む態度】**
⑤ 社会や地域に貢献したいという意欲を有する人**【主体的に取り組む態度】**

〈大学入学までの学修の指針〉
専門分野を学修するために必要な基礎学力（読解力、表現力、論理的思考力）があり、目指す専門領域に強い興味をもち常に学び続ける生涯学修の意欲を有する人を望みます。

●理学療法学科

〈求める学生像〉

理学療法学科では、専攻する学問分野における専門的な知識・技能を身につけ、生涯にわたって学び続けながら、自己実現や社会貢献に向けて活動することのできる人材の養成を目的としています。このような本学科の人材養成の目的に共感し、理学療法の専門分野において強い関心と学ぼうとする確かな意欲をもち、主体的に活動する人を受け入れます。そのために、次のような学生を求めています。

① 理学療法を学修するに必要な基礎学力を有している人**【知識・技能】**
② 保健・医療の現場で直面する課題に関心を有する人**【思考力・判断力・表現力】**
③ 理学療法士を目指す高い目的意識をもち、真摯な取り組みのできる人**【主体的に取り組む態度】**
④ 理学療法士として社会や地域に貢献したいという意欲を有する人**【主体的に取り組む態度】**

〈大学入学までの学修の指針〉

専門的な学修に必要な基礎学力（読解力、表現力、論理的思考力）を幅広く身につけていることを望みます。

●作業療法学科

〈求める学生像〉

作業療法学科では、高い倫理観と他者への思いやりや円滑なコミュニケーション能力を有し、人々の健康に貢献できる作業療法士を育成します。また、保健･医療に関する知識と専門職としての技術をもち、生涯にわたって自己研鑽を続ける力を備えるような人材育成を目的としています。このような本学科の目的に共感し、作業療法に強い関心と学ぼうとする確かな意欲をもち、他者と協調・協働することで、自己実現や社会貢献に向けて主体的に活動する意欲がある多様な人を受け入れます。そのために、次のような学生を求めています。

① 作業療法を学修するに必要な基礎学力を有する人**【知識・技能】**
② 問題解決のために効果的なあり方を考え、行動することができる思考力･創造性と判断力を有する人**【思考力・判断力・表現力】**
③ 相手に伝わるように話せる表現力を有する人**【思考力・判断力・表現力】**
④ 他者の話をよく聞き、他者の話から学ぶ協調的姿勢を有する人**【主体的に取り組む態度】**
⑤ 作業療法士として社会や地域に貢献したいという意欲を有する人**【主体的に取り組む態度】**

〈大学入学までの学修の指針〉

作業療法を学修するために必要な基礎学力（読解力、表現力、論理的思考力）があり、作業療法に興味をもち学び続ける意欲を有する人を望みます。

■看護学部

〈求める学生像〉

看護学部では、豊かな人間性と倫理観を基盤に看護職として人を思いやり共感できる人材の養成を目指しています。あわせて、看護学の学識と基礎的な看護実践能力、対象を理解し支援するためのコミュニケーション力、多職種と協働する力、自己研鑽する力、研究的思考やグローバルな視点を備え、地域社会や人々の健康に貢献できる人材の養成を目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

① 看護学を学ぶために必要な基礎学力を備え、学習を継続する力を有する人**【知識・技能】**
② 看護職に求められるスキルを高め、地域で生活する人々の健康に貢献したいという意欲がある人**【知識・技能】**
③ 看護学を学び、豊かな感性と論理的に考え判断する力、情報を活用する力を身につけようと努力できる人**【思考力・判断力・表現力】**
④ 他者の考えを知るとともに、自分の考えを自分の言葉で表現できる人**【思考力・判断力・表現力】**
⑤ 人への深い関心をもち、人の可能性を信じ、自分も他者も大切にできる人**【主体的に取り組む態度】**
⑥ 他者を思いやることができ、多様な人と主体的にコミュニケーションをとることができる人**【主体的に取り組む態度】**

〈大学入学までの学修の指針〉
そこで、高等学校等での学習は、コミュニケーション能力にかかわる「国語」「外国語（英語）」を中心に、「数学」「理科」なども含め、専門的な学習に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。
また、人に関心をもち、人と積極的にかかわる意志や姿勢を有していることを望みます。

●看護学科
〈求める学生像〉
看護学科では、豊かな人間性と倫理観を基盤に看護職として人を思いやり共感できる人材の養成を目指しています。あわせて、看護学の学識と基礎的な看護実践能力、対象を理解し支援するためのコミュニケーション力、多職種と協働する力、自己研鑽する力、研究的思考やグローバルな視点を備え、地域社会や人々の健康に貢献できる人材の養成を目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

① 看護学を学ぶために必要な基礎学力を備え、学習を継続する力を有する人**【知識・技能】**
② 看護職に求められるスキルを高め、地域で生活する人々の健康に貢献したいという意欲がある人**【知識・技能】**
③ 看護学を学び、豊かな感性と論理的に考え判断する力、情報を活用する力を身につけようと努力できる人**【思考力・判断力・表現力】**
④ 他者の考えを知るとともに、自分の考えを自分の言葉で表現できる人**【思考力・判断力・表現力】**
⑤ 人への深い関心をもち、人の可能性を信じ、自分も他者も大切にできる人**【主体的に取り組む態度】**
⑥ 他者を思いやることができ、多様な人と主体的にコミュニケーションをとることができる人**【主体的に取り組む態度】**

〈大学入学までの学修の指針〉
そこで、高等学校等での学習は、コミュニケーション能力にかかわる「国語」「外国語（英語）」を中心に、「数学」「理科」なども含め、専門的な学習に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。
また、人に関心をもち、人と積極的にかかわる意志や姿勢を有していることを望みます。

佛教大学
入試情報サイト

https://www.bukkyo-u.ac.jp/admission/

入試やオープンキャンパスに関する情報をはじめ、
学部・学科、キャンパスライフなど受験生の皆さんへ向けた情報が満載！

佛教大学
公式Instagram

キャンパスライフやキャンパスの風景など、
本学の魅力をお伝えします。ぜひフォローしてください！

佛教大学
公式X

入試情報・オープンキャンパス等の情報発信を
していきます。ぜひフォローしてください！

情報配信中！
LINE ID @bu_nyugaku

LINEの「友達追加」から
「ID検索」を選択して、登録してください。
右のQRコードからも登録できます。
オープンキャンパスや入試対策講座などの
受験生向けのイベント情報を配信しています。

【問合せ先】

佛教大学 入学・広報課
〒603-8301　京都市北区紫野北花ノ坊町 96（紫野キャンパス 1 号館 1 階）
TEL：075-366-5550（受験生ダイヤル）【事務取扱時間：平日 9:00 ～ 17:00】